

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	治山事業（予防治山事業）					
地区名	としかわかみのいり 鳥川上ノ入					
事業箇所	おかざきしとしかわちょうあざかみのいり 岡崎市鳥川町字上ノ入 地内					
事業のあらまし	渓岸侵食及び不安定土砂の流出が多くみられ、山地災害の危険性が高い。そのため、地元からの要望と荒廃現況を勘案して治山ダムを施工した。					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>荒廃した溪流に治山ダムを設置し、森林の有する公益的機能である水源涵養機能や土砂災害防止機能の向上を図る。</p> <p>【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）</p> <p>-</p>					
事業費	事業費		内訳			
	0. 2億円		■工事費0. 2億円、□用補費 億円、□その他 億円			
事業期間	採択年度	2018年度	着工年度	2019年度	完成年度	2019年度
事業内容	治山ダム2個					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>荒廃した溪流に治山ダム2個を設置したことにより、溪流の安定が図られ下流への土砂流出を防止することができた。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>当地区の整備により、森林の有する公益的機能である水源涵養機能や土砂災害防止機能を向上させることができたため、事業目標を達成している。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>-</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>-</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されており、今後の事業評価の必要性は無い。					
改善措置の必要性	事業目標は達成されており、改善措置の必要性は無い。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画・工法で施工しており、重大な問題も発生していないため、同種事業に反映すべき事項はない。					